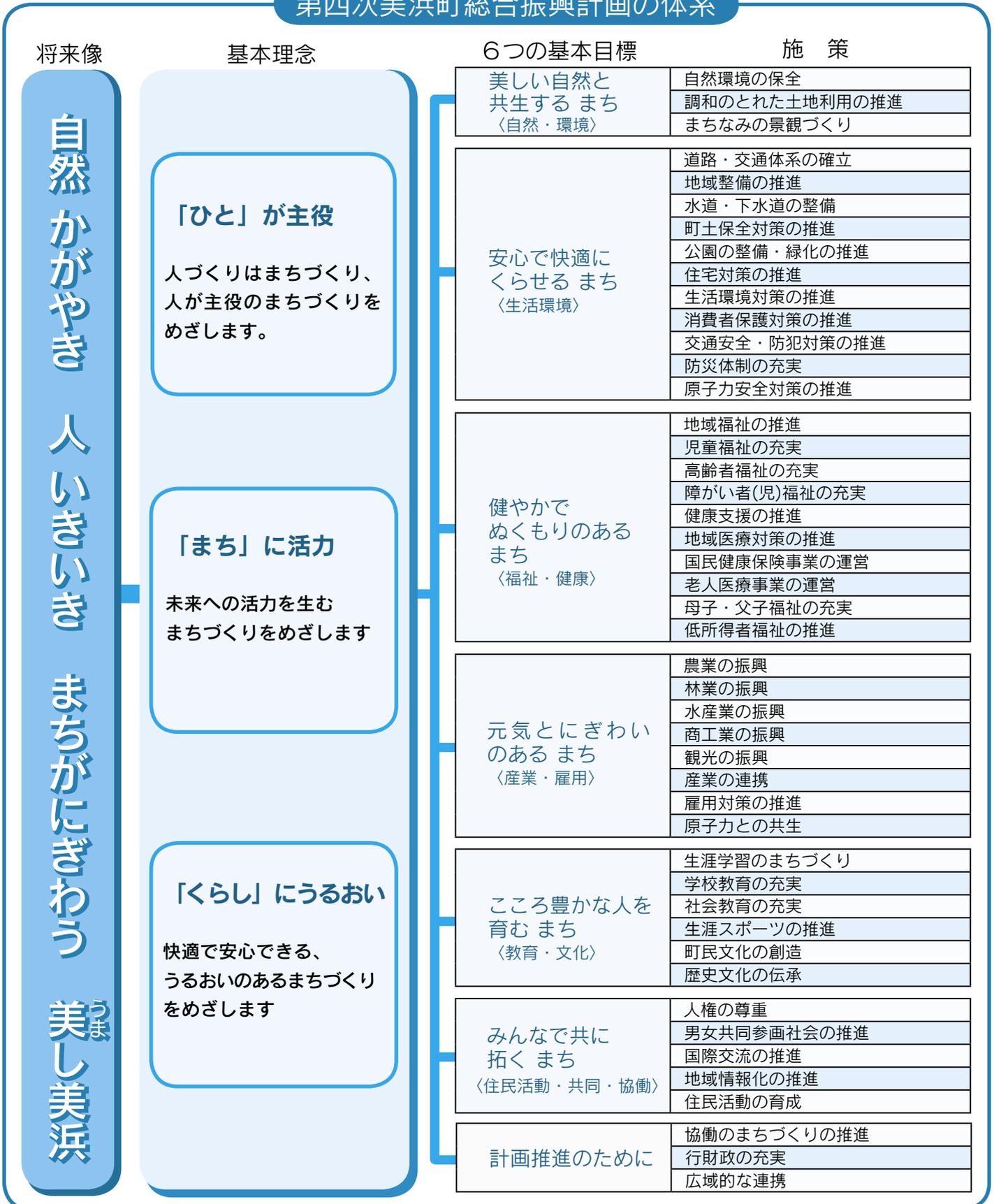


基本計画とは、基本構想に示される将来像を達成するための基本的な施策の方針を示すもので、この計画では、6つの基本目標等を基本方針と位置づけ、実現のための43の施策分野と計画推進のための3つの施策が掲げられています。

また、それぞれの分野については、①現状と課題、②施策の体系、③施策の方針など具体的な施策の方向を定めています。

第四次美浜町総合振興計画の体系



計画の実現にむけて

この計画を着実に実現するためには、住民と行政が連携・協力して、自分たちでできることは自分たちで、地域でできることは地域で行う、行政はこれらを支援しながら行政にしかできない役割を果たすことが必要です。この考え方のもとに、協働と住民参画のまちづくりを進め、次の4つの項目について、積極的に取り組みます。

●協働と住民参画のまちづくりの推進

住民と地域と行政が連携し協働でまちづくりを進めながら、まちづくりを担う人材や組織の育成を図るとともに、多様な住民参画を推進します。

●透明性の高い行政運営

公正で透明性の高い行政運営をめざすため、情報公開を基本としたまちづくりを推進します。

●スリムで効率的な行政運営

事務事業の推進については、公共性や必要性、有効性などの評価・検証を行いながら、スリムで効率的な行政運営をめざします。

●広域行政のあり方

周辺自治体との広域的な連携による効率的・効果的な行政運営を推進します。また、地方分権の推進に伴い、市町村合併を視野に入れながら適切な広域行政のあり方について検討します。



策定された振興計画書



美浜町長
山口治太郎

このたび多くの住民の皆さまの参画をいただき、「自然かがやき人いきいき まちがにぎわう美浜」を将来像に掲げ、平成27年度を目標とした第四次美浜町総合振興計画を策定しました。

本町を取り巻く厳しい社会環境にあつて、住民の皆さまとともに知恵を出し合い作り上げたこの総合振興計画の将来像の実現のため、あらためて住民の皆さまと行

政がまちづくりの目標を共有し、それぞれの役割や責任を分担しつつ協働によるまちづくりを推進するため全力を傾注する決意であります。

これを機会に、ともに手を携え魅力ある美浜町のまちづくりをめざそうではありませんか。

本計画策定にあたりまして、熱心に御審議いただきました振興計画審議会委員の皆さまをはじめ、ワークショップやモニターの皆さま、また、女性議会、子ども議会議員の皆さま、絵画や作文を寄せいただきました児童、生徒の皆さま、並びに貴重な御意見や御提言をいただきました多くの方々からお礼を申し上げます。

町議会議員選挙結果

まちづくりのみんなの代表

新議員これからの抱負

●各投票所の投票結果

投票所	選挙当日有権者数	投票所における投票者数	不在者投票	期日前投票	棄権者数	投票率(%)
第1投票所 (美浜南小学校)	2,046	1,238	21	401	386	81.13
第2投票所 (早瀬保育所)	505	341	6	103	55	89.11
第3投票所 (日向保育所)	619	430	5	109	75	87.88
第4投票所 (中央公民館)	2,919	1,869	13	580	457	84.34
第5投票所 (新庄保育所)	538	375	4	95	64	88.10
第6投票所 (美浜東小学校)	1,685	1,275	9	172	229	86.41
第7投票所 (海の暮らし館)	441	361	8	18	54	87.76
第8投票所 (丹生保育所)	453	325	3	53	72	84.11
合計	9,206	6,214	69	1,531	1,392	84.88
有効投票数	7,754	無効投票数	60	無効投票率	0.77	

任期満了に伴う美浜町議会議員選挙が3月5日(日)に行われました。

定数16人に対して、現職13人、新人6人、元職1人の20人が立候補し、開票の結果、次の16人の方が当選されました。

今回は、各投票所の投票結果をお知らせするとともに、新議員にまちづくりに対する抱負をうかがいました。

(敬称略・50音順)



北村 晋

58歳・早瀬
漁業
無所属
2期目

豊かで活力あるまちづくり実現に向け、若者の住みよい町、障がい者、高齢者の福祉の充実、農林漁業の振興、商工観光の人材育成、豊かな心を育てる教育に努力し、初心にかえり皆様の声を誠意をもって町政に反映します。



飯田 豊

59歳・久々子
会社員
無所属
4期目

美浜町民1万1千人の現人口を今後もいかに維持するか。そのための有効な施策とは何か。その模索が長期的に行政・議会に課せられた最大の責務と考えます。私は目標に向かって堅実に対応して参ります。よろしくご指導お願いいたします。



倉田 愛子

57歳・坂尻
漁業
無所属
2期目

美しい自然に恵まれた町をなんとか活力ある住みやすい美浜町にしたいと思っています。そのために少子高齢化対策や若狭美浜はあとふる体験観光に力を入れ、町民皆様の声を行政に伝えるパイプ役としても、しっかりと働かせていただきます。



金森 恭

59歳・日向
旅館業
無所属
2期目

・漁業、農業の環境整備事業の推進
・美浜町の観光振興
・社会福祉の充実
・少子高齢化対策
・原子力発電所の安全安心の確立
等の公約に基づき、有言実行で町の発展に寄与します。

年齢・住所
職業
政党
議員歴



小嶋 榮

63歳・麻生
会社役員
無所属
4期目

平和で安心して生活できる、希望の持てる豊かなまちづくりのために町民皆様と共に考え、そして町民皆様が誇れる町「真・美浜町の創造」を目指します。どうぞ私に町民皆様の思い・要望をぶつけて下さい。



中村 清一

66歳・丹生
漁業
無所属
2期目

2期目を迎え、1期4年間の経験を基に、1人でも多くの町民の皆様のご意見ご要望を行政に反映できるよう努力し、漁業と観光の振興に力を入れ、よりよいまちづくりができるよう頑張っており、参りたいと思っております。



前田 義久

61歳・佐野
行政書士
無所属
2期目

本格的な地方分権時代の到来により、町民の皆様に最小の経費で最大のサービスを提供できる「行財政の充実」はもとより、多様化する町づくりの中で住民と行政との協働による「住民役のまちづくり」実現に努力します。



塩野 清

67歳・菅浜
会社役員
無所属
4期目

3期12年の経験を活かし、地域に密着した政策を目指し初心に返って頑張ります。特に少子高齢化問題、子育て支援や農業漁業の地産地消の推進等、原子力発電所が立地する町だからこそ出来る町づくりに全力投球いたします。



樋下 伸嗣

62歳・佐田
農業
無所属
3期目

「初心忘れずあなたの声を町政に」をモットーに浅学非才な私ですが、2期8年の経験を活かし、公平・公正さらに安全安心・安堵して暮らせる「輝く美浜」を創るため、町民の皆様とともに知恵を絞り、汗を流して頑張ります。



松田 うめ子

57歳・金山
会社役員
無所属
3期目

女性の感性で、安心して産み育てることが出来る環境の整備に取り組みたいと思います。また、生きがいのある老後をおくれるよう皆様と共に考えながら、福祉の充実に努めて参ります。



竹仲 良廣

50歳・南市
会社員
無所属
2期目

行政と町民のパイプ役として皆様の良き相談相手となり、「住民が主人公」の原点に立ちながら、今後の美浜町における多くの課題に取り組みます。行政の監視機関である議会の中では非をはっきり言える議員となります。



兵庫 賢一

58歳・河原市
木工業
無所属
1期目

来るべき合併に備え、社会資本の整備、充実が急務です。若者が定住できるまちづくりや社会福祉の充実など、「美浜町に夢と誇りを」をモットーに、いつまでも輝き続けられる地域づくりを目指し、一生懸命頑張ります。



山口 和治

50歳・郷市
布教師
無所属
1期目

美浜町の活性化はもとより、魅力ある町づくりのために、1人でも多くの皆様の声の聞かせていただき、町政に取り組むことに努力します。



辻 健一郎

70歳・佐田
農業
無所属
3期目

私は町民の代弁者として、また良識ある政治理念に基づき、情熱と勇気をもって町の行財政の健全化に取り組み、本町の主産業の育成と生産性の高い産業振興を目指します。少子高齢化と雇用対策など現時代にふさわしい人づくりを図ります。



藤本 悟

54歳・新庄
会社員
無所属
1期目

海・山・川・湖という恵まれた自然環境を大切に、自然が一層かがやき、子どもたちが安全で、健やかに育つ町をつくるため、全力で取り組みます。



山口 勝己

61歳・太田
農業
無所属
3期目

多様な町民各位の意見の反映と意見の集約に努め、議員の団体意思の決定を行う。議事機能と執行機関の監視で監視機能を強化し、皆様への責任説明のできる活動を、未来に笑顔、活力ある町づくりに取り組みます。

このブザーの音が聞こえたら、そのときは一大事です
すぐにその音の元へ駆けつけてください

子どもたちを地域で守る

新学期を目前に控え、町内では新1年生88人の児童が小学校に、105人の生徒が中学校に入學します。子どもたちは新しい環境、新しく始まることに期待と不安でいっぱいではないでしょうか。

通学の面では、保育所から小学

校に、小学校から中学校へと進学することにより、その行動範囲は拡大し、子どもたちは保護者や先生などの大人から離れる時間も多くなります。

近年は、全国で登下校中の子どもたちを狙った痛ましい事件が多発しています。町内ではこのような事件は発生していませんが、登下校中の子どもの後を付けるなど、不審者の存在が報告されています。

幸いにも町内の子どもたちが大きな被害にあった報告はありませんが、現在の社会情勢を考えると、町内においても決して油断できない状況であると考えられます。

事件が起こってしまったからでは手遅れです。

事件を未然に防ぐための対策には、保護者や学校関係者だけでは限りがあります。

最も有効で、犯罪者が恐れるのは住民一人ひとりの小さな活動による「地域全体の防犯力」なのです。

地域全体で子どもたちを見守るために、地域の目がいつも子どもたちに届くよう皆さんのご協力をお願いします。

町内の小中学生には、全員に防犯ブザーが配られ、ランドセルやカバンなどに付けられています。

子どもたちは、不審者が現れて、自分や友達が危ないと感じたときには、すぐに防犯ブザーのピンを抜くように指導を受けています。防犯ブザーはとても大きな音で周囲に危険を知らせます。

もし、ブザーの音が聞こえたら、その音の元へ駆けつけてください。

ブザーの音はいつどこで聞こえるかわかりません。子どもたちを守ることができるのは、そばにいるあなただけなのです。



学校での取り組み

町内の小中学校では、こうした状況をふまえて、防犯ブザーの配付をはじめ、保護者や地域の皆さんの協力を得て、さまざまな安全対策を行っています。

- 通学路の危険箇所や子どもが一人になる区域の確認・対策を検討
- 集団下校の実施、下校時刻の確認
- 教職員や保護者、地域のボランティアグループによる通学路での安全パトロール
- 「子ども110番の家」の設置・子どもへの指導
- 地域住民への見守り・声かけなどの協力要請
- 子ども・保護者への安全対策指導



「犯行を起こせる場所」をなくす



美浜 交番 中川 耕作 所長

これまでに全国で発生した事件の傾向から、犯罪者は犯行を起こせる場所を選んで犯行に至っています。「起こせる場所」とは、人の目に付かない場所、無関心な場所のことです。

嶺南地域は、嶺北と比較しても不審者の報告件数が多くなっています。

田舎が安全であると考えられたのは、地域のつながりによる防犯力があつたからです。

しかし、現在では、地域の連帯が弱くなり、人口が少ない田舎が「起こせる場所」に変わりつつあります。

子どもたちは不審者を見分けることが出来ません。子どもたちを守る安全対策には、犯行を「起こせる場所」を「起こせない場所」に変えることが重要です。

その場所を変えることが出来るのは、地域の皆さんの関心と視線なのです。

地域の皆さんへのお願い

● 子どもを見守ってあげてください

子どもの登下校時に合わせて、玄関先に立つ、庭木への水やりをする、散歩をするなど普段の生活の中で子どもたちを見守ってあげてください。

● 子どもを1人にしないでください

これまで起きた事件は、子どもが登下校などで1人になったときに多く発生しています。

もし、子どもが1人で見守られていないか確認したり、不審な子供連れを見つけた場合は声をかけたりしてください。できるだけ子どもを1人にしないで一緒に歩いてあげてください。

● 防犯ブザーの音が聞こえたり、不審者を見かけたら

犯罪者は大人の姿を見ると犯行を思いとどまったりします。ブザーの音が聞こえたり、不審者を見かけたら、すぐに子どものもとへ駆けつけてあげてください。

● 子どもが家に駆け込んできたら

子どもたちはいつでも危険に遭遇するかわかりません。もし、子どもが助けを求めて家に駆け込んできたら、保護して落ち着かせてあげてください。そして、必要に応じて、警察、学校に通報してください。



「子ども110番の家」は、子どもが犯罪やトラブルに巻き込まれそうになったときに、駆け込んで助けを求められるようになっていく民家や店舗、公共施設などです。町内には現在、99か所設置されており、入り口付近にこの看板が設置されています。

ですが、子どもが危険に遭遇したときに「子ども110番の家」が近くにあるとは限りません。もしもの時に子どもたちがすぐに駆け込めるよう皆さんも「子ども110番の家」にご協力ください。

リユースネット

登録会員募集中!

県警では、県民の皆さんの被害防止や自主防犯活動に役立てていただくために「地域における安全情報」をメールで提供しています。

● お届けする情報

- ・ 子どもを犯罪から守る情報
- ・ 悪質商法・詐欺に関する情報など

● 登録方法

- ・ 次の登録窓口にアクセスし登録
- ・ パソコン用
<http://www.fukuikenkei.jp/>
- ・ 携帯電話用
<http://www.fukuikenkei.jp/i/>